

新船型 89,000DWT 型ばら積運搬船 “RTM DIAS”

[概要]

本船は、豪州のアルミニウムメーカ向けボーキサイトの輸送効率を高める船として開発された 89,000DWT 型の第 1 船目であり、弊社建造船として初めてバラスト水処理装置を搭載した船である。本船の特長は次の通り。

1. 5 ホールド/5 ハッチのポストパナマックス船型であり、港湾制限や船主殿ご要望による区画寸法・ハッチ寸法等の様々な制約をクリアしつつ、より多くの貨物を積める経済性を有する。
2. 弊社独自開発の「Namura flow Control Fin (NCF)」および「舵付きフィン (Rudder Fin)」の装備、ならびに風圧抵抗軽減を図った居住区形状の採用により、推進性能の向上と共に燃料消費量の低減を図っている。
3. 荷役効率を向上させるために、大容量のバラストポンプを搭載している。
4. ハッチカバー裏に貨物船洗浄機を装備しており、船員の貨物船洗浄作業に対する負荷を大幅に軽減している。
5. タンク液面計や喫水計と連動した船上積付計算機を装備しており、船の姿勢管理が容易である。
6. 環境面を考慮し、電子制御式主機関および発電機関は海洋汚染防止条約 (MARPOL 条約) による NOx 排出規制 (Tier 2) に適合した機種を採用している。
7. 機関部冷却システムには、セントラル清水冷却方式を採用し、船内メンテナンス作業の低減を図っている。
8. スターンチューブシーリング装置としてはエア式シーリング装置、ビルジ排出装置には油水分離機を装備しており、環境面・安全面が充実している。
9. バラスト水管理条約発効に先立ち、バラスト水処理装置を搭載しており、バラスト水の水質を制御することで海洋環境の保護に努めている。
10. バラストタンク新塗装性能基準 (IMO PSPC-WBT 規則) を適用し、バラストタンクの腐食防止に努めることにより、船舶の安全性を高めている。



本船写真

[主要目]

船主 : Rio Tinto Shipping Limited 殿
全長 : 234.87 m
総トン数 : 51,057
主機関 : MITSUBISHI 6UEC60LS II-Eco

船級 : Lloyd's Register
型幅 : 38.00 m
載貨重量 : 89,892 t
定員 : 26 名

船籍 : 英国
夏季満載喫水 (型) : 13.90 m
竣工 : 2013 年 1 月 11 日